

地域観光魅力向上事業 事業計画書（抜粋）

<p>事業名</p>	<p>世界文化遺産 法隆寺で日本文化の真髄に触れる 特別体験 ～匠と巡るツアー、写経写仏体験、武士道体験～</p>											
<p>事業概要</p>	<p>◎世界文化遺産日本第1号となる法隆寺のある斑鳩町は、電車ではJR大和路線、車では阪神高速や西名阪自動車道、国道25号線などを利用すれば、大阪市内から約40分、神戸・京都から約60分、関西国際空港や伊丹空港からでも60～70分程度とアクセスは抜群である。2025年3月からJR西日本「特急まほろば」号が定期運行となり、新幹線で乗り継ぎ新大阪駅から乗り換えなしでJR法隆寺駅にアクセスすることも可能である。</p> <p>◎法隆寺は1400年の歴史と聖徳太子の「和の精神」を持つ日本仏教の源流といわれ、国宝39件・138点、重要文化財156件・2355点、合計195件・2493点の文化財を保有する歴史資源の宝庫である。</p> <p>◎国内屈指の歴史と文化の地である斑鳩町にて、日本の誇るべき「文化」「仏教」「武道」の真髄に触れられる特別体験を造成する。</p> <p>◆確かな技術と経験を持つ「匠」と法隆寺を巡る「匠ガイドツアー」を造成。職人だからこそ語れる専門性をもって匠自ら語ることで、その歴史的価値・文化的貴重性を強く実感できる。</p> <p>◆これまで法隆寺では写経・写仏体験を実施したことが無かったが2023年秋に観光庁「観光再始動事業」にて大規模会場である聖徳会館を使用し実施した「法隆寺写経・写仏」体験を、今回は非公開の建物「弁天庵」にて、最大20名程度までの少人数且つコンパクトに実施し、常時開催・販売を見越した造成へとブラッシュアップする。現在、文化庁が保管している日本最古の写経経典・国宝「金剛場陀羅尼經」には法隆寺の印が押されており、まさに法隆寺は日本国内の写経の原点とも言える地である。この特別な地で写経・写仏という能動的な「体験」を通じ法隆寺や日本文化を味わうことが出来る。</p> <p>◆斑鳩町内では「法隆寺・法輪寺・法起寺3塔巡りバギー体験」「苔玉づくり」他、約50の体験があるが、団体を受け入れられる体験は、柿の葉ずしづくり体験（～30人）1件のみであり、団体を受け入れられるコンテンツが圧倒的に少ない。法隆寺参道から徒歩約5分の剣道道場「以和貴道場」は、聖徳太子の憲法十七条の第一条「和を以て貴しとなす」を名に掲げ55年の歴史がある道場である。地域の歴史・文化を大切にすること道場にてインバウンド向けに～30人の団体の受入をできる剣道体験を整える。仏教や武道の精神性は、ともに日本の精神文化の礎であり1400年の歴史あるこの地で武道の精神を体験できることは体験者にとってかけがえのないものとなる。また法隆寺の日本仏教文化・歴史の観光資源に加え、日本で培われてきた武道の精神性や価値観をも体験できる新たな魅力を創出するものである。</p>											
<p>事業を実施する地域の課題</p>	<p>法隆寺の拝観者数は2018年に60万人を切りその後コロナ渦の影響もあり激減、2024年は約51万人にとどまり、この6年で約15%もの減少率となっている。法隆寺周辺の聖徳太子ゆかりの寺「中宮寺」「法輪寺」「法起寺」の拝観者数も同様に下降しており、町全体における観光客数の緩やかな減退が大きな課題である。</p>											
<p>地域の課題の解決に向けた本事業の貢献</p>	<p>希少性の高い匠のガイド・写経写仏で“観る”だけではない能動的な拝観は、歴史的価値と文化財の素晴らしさを強く感じられる。奈良県ビジターズビューロー（地域連携DMO）、斑鳩産業株式会社（地域DMO）や奈良市観光協会とプロモーション等で連携し、親和性の高い層にアプローチすることで奈良市内から斑鳩町への人流を促せるものとする。更にインバウンド向けの“剣道体験”は、京都・大阪を合わせて約5件ほどしかなく、町内で55年の歴史を持つ剣道道場で実施することで新たな観光資源の掘り起こしとなり、法隆寺並びに町内観光客数増に寄与するものである。</p>											
<p>ターゲット等</p>	<p>ターゲットの国籍や地域</p>	<p>■ 日本国内</p>	<p>■ 韓国</p>	<p>■ 米国</p>	<p>■ 香港</p>	<p>■ 欧州</p>	<p>■ 東南アジア</p>	<p>■ 豪州</p>	<p>■ 中東・アフリカ</p>	<p>■ 中国</p>	<p>■ その他</p>	<p>■ 台湾</p>
	<p>ターゲット像の詳細</p>	<p>①日本国内／ 40代～60代 「大阪・奈良・京都・愛知・東京」在住者 ②FITインバウンド（仏、欧米豪）／仏教文化、日本のものづくり、文化への興味関心・リスペクトが高い。ホンモノ志向、書道（Japanese calligraphy）好き、武道・武士道 ③団体インバウンド（韓国、中国・ベトナム・マレーシア・台湾）／武道・武士道へ興味がある</p>										
	<p>ターゲットの設定理由 <small>（想定されるターゲットのニーズ、達成する観光コンテンツがターゲットを惹きつける理由）</small></p>	<p>1）日本国内 奈良県訪問の観光客上位1～6位は「大阪・奈良・兵庫・京都・愛知・東京」在住者である。年齢層は40代・50代が約48%を占めている（※1）。更に、秋の正倉院展では40代～60代で全体の約7割を占めており一番のターゲット層と考える（※2） <small>（※1奈良県観光データポータルサイト「みるなら」より）（※2奈良国立博物館発表 令和5年 第75回正倉院展 来場者アンケートより）</small> 国内における「法隆寺」の知名度は高いものの、2024年の奈良公園来訪の日本人約357万人（※1）に対し、同年法隆寺拝観者数は日本人とインバウンドを足して約51万人であり日本人への訴求も重要と考える。</p> <p>2）FITインバウンド（仏、欧米豪） 法隆寺から約5kmにある「信貴山朝護孫子寺」では宿坊や修行体験にフランスからの団体客が増え、宿坊では年間2000人以上の宿泊実績がある。仏教の精神・伝統文化は、それらに対してリスペクトの高いフランス人にマッチする。加えてフランスを含む「欧米豪」は筆・墨が新鮮な文化として受け取られ写経写仏体験に誘導できる。更に剣道体験においても「SAMURAI」文化に興味の高い国として興味を惹きつけると考える。</p> <p>3）団体インバウンド 世界の剣道の競技人口は日本を除き、韓国約50万人、フランス約1万人、アメリカや台湾が約5,000人、ドイツが約3,000人である。近年中国では人気が高まっており、競技人口が約1万人を超えるともいわれている。更に、団体旅行が伸びてきているベトナム、マレーシア、台湾からの旅行者にも日本文化体験は好評を得ており、競技人口と団体で訪れる傾向のある国をメインターゲットと考える。</p>										
<p>造成する観光コンテンツの具体的内容及び本事業の取組方針</p>	<p>①匠と巡る 世界文化遺産 法隆寺仏師ガイドツアー（日本人向け・インバウンド）</p> <ul style="list-style-type: none"> ガイド内容のクオリティを高めるため、英語ガイドスタッフの質は重要である。匠ツアーならではの専門用語を正しく英語で案内できるよう、ガイド自らも匠から学べる養成講座を実施し、参加者の満足度につなげる。 仏師プロフィール：南都仏師・矢野公祥師（春日有職檜物師職預）に師事。春日大社第六十次式年造替において師 矢野公祥氏と共に約300年ぶりとなる本殿及び若宮の獅子・狛犬像十体の新調に携わった。「八幡円福寺達磨大師（重文）御前立像」「八幡円福寺十一面観世音菩薩像 修復」なども手がけ、古都奈良で古来の造像法を用いて仏像の制作、修理、修復などを行っている。 ツアー後のランチは地元の「斑鳩名物 竜田揚げランチ」。宗教的な観点からも食べられやすい「鶏肉」がメインであり、百人一首にもある、斑鳩町内を流れる「竜田川」を詠んだ句“ちはやぶる神代もきかず竜田川からくれなゐに水くくるとは”（在原業平）「竜田川の紅葉」が由来である。 行程イメージ：ガイドツアー（約1.5H）＋ランチ（約1H） 価格イメージ：インバウンド/約25,000円（拝観料、匠ガイド、英語対応ガイド、ランチ）、日本人/約15,000円（拝観料、匠ガイド、ランチ） <p>②非公開の建物「弁天庵」での写経又は写仏付拝観ツアー（日本人向け・インバウンド）</p> <ul style="list-style-type: none"> 弁天庵からは、国宝五重塔が望め、参加者のみが味わうことのできる景色も堪能できる。 正座が難しい方（高齢者やインバウンド）の為、椅子とテーブルを用意。 写経写仏のみの体験は、事前予約に加え、当日受付も可とし、幅広く体験できる受付体制とする。 筆記具を筆が筆ペンを選べる様にすることで初心者から経験者まで満足できる写経写仏となる。 インバウンド参加者には、英語ガイドスタッフが写経写仏の意味や作法も丁寧に伝え、またランチのお店案内までトータルで対応することで安心して体験してもらえる。 行程イメージ：写経写仏＋境内拝観＋ランチ（約4H） 価格イメージ：インバウンド/約20,000円（拝観料、写経写仏体験、英語対応ガイド、ランチ）日本人/約8,000円（拝観料、写経写仏体験、ランチ） <p>③武士道（SAMURAI）精神に触れる 剣道体験（インバウンド）</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外において「SAMURAI」は言語と共に、日本の武士道精神の現れとして広く知れ渡っている。また、2024年9月には、真田広之主演「SHOGUN将軍」がエミー賞を受賞した。柔道・弓道・合気道などの武道に比べ、剣道は「SAMURAI」精神の武道であり、インバウンドへの訴求力が最も高い。 5人～30人の受入。道着・武具を着用して体験できるように整備する。道着・武具の着用で形からも日本文化を体験できフォトジェニックな思い出として強く印象に残るものである。一方で、見た目やパフォーマンスに偏らない内容にこだわり、黙想や所作など、剣道における礼節と武士の精神性を知れる組み立てを行う。 最少催行を5人～とし、SAMURAI文化に興味の高い欧米豪のFITにも訴求できるようにする。 FITには英語対応ガイドをつけられるように、体制を整え、講師の負担を軽減させる。 団体の体験後のランチ受入環境の整備 最大30人のランチを受け入れることで、地域での消費額増に寄与する。 法隆寺の拝観もセットになったプランも検討し、拝観者増及び滞在時間延長による消費拡大を狙う。 行程イメージ：剣道体験1.5～2H＋ランチ 価格イメージ：約20,000円（剣道体験、ランチ） 											



（※2）奈良国立博物館発表 令和5年 第75回正倉院展 来場者アンケート



		本事業実施期間内（又は本事業終了後の）販路開拓・情報発信の取組							
		※販売型は本事業実施期間内に、造成した観光コンテンツを販売することを目的とした取組を記載ください。新創出型は、本事業終了後速やかに販売開始することを目的とした取組を記載ください。							
販路開拓計画	販売・情報発信等	該当に○	具体的な内容を記載すること						
	観光コンテンツの予約が可能な自社ホームページ								
	旅行者（海外・国内）	○	大手旅行会社、奈良斑鳩ツーリズムWaikaru（第二種旅行業）						
	OTA等のオンライン販売プラットフォーム	○	Get your guide、Klook、Viator、じゃらん、楽天トラベル、Expo 2025 Official Experiential Travel Guides						
	宿泊施設、観光案内所など	○	斑鳩町内/法隆寺iセンター、奈良市内/奈良市総合観光案内所、近鉄奈良駅観光案内所、ナニクル、JWマリオット・ホテル奈良など奈良市内各ホテル、東京/奈良まほろば館						
	その他（アプリ含む）								
効果的な販売促進・情報発信計画（SNSの活用等）		<p>【販売促進】</p> <p>①40代～60代日本人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“奈良ファン”の閲覧が多い一般財団法人奈良県ビジターズビューロー（地域連携DMO）が運営するサイト「奈良体験.com」での販売 ・日本人の認知度、信頼度の高い大手両行会社への販売。 ・着地型体験販売登録に強い斑鳩産業株式会社（地域DMO）運営の「奈良斑鳩ツーリズムWaikaru（第二種旅行業）」での国内向け「じゃらん」「アソビュー」などOTAサイトでの販売 <p>②FITインバウンド・団体インバウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手OTA（Get your guide、Klook、Viatorなど）への登録・販売、ツアー参加者への口コミ協力によるトリップアドバイザー（口コミサイト）の上位表示への取組み ・万博来訪者の誘客を図るため「Expo 2025 Official Experiential Travel Guides」での販売 ・大手旅行会社による国内外エージェントへの販売・PR <p>【情報発信】</p> <p>①40代～60代日本人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県ビジターズビューロー WEBサイト「奈良旅ネット」でのPR ・A4リーフレットの各所配架（法隆寺iセンター、奈良市総合観光案内所、近鉄奈良駅観光案内所 等） <p>②FITインバウンド・団体インバウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS（YouTube、Instagram、Facebook）を活用した魅力発信 ・JNTO、UN Tourismとの連携による首都圏のエージェント、ランドオペレーターとの商談会への参加 ・ツーリズムEXPO2025での商談・PR 							
これからの販売に向けた事業スケジュールおよび販売想定期間	必須回答項目	観光コンテンツが造成できる想定時期	令和	7	年	8	月頃		
		観光コンテンツの販売に関する宣伝等を開始する想定時期	令和	7	年	8	月頃		
		観光コンテンツが販売開始できる想定時期	令和	7	年	9	月頃		
		継続的に販売・運営実績があり利益をあげられる想定時期	令和	8	年	6	月頃		
	任意回答項目	匠と巡るツアー 英語ガイドスタッフ養成講座	令和	7	年	8	月頃		
			令和		年		月頃		
			令和		年		月頃		
KGI	販売開始後の収益性	目標平均単価	×	目標年間販売数	-	想定費用 ※事業にかかる経費（見込み）を記載すること	=	想定収益	
		令和7年度		¥15,200		100		¥7,998,200	¥-6,478,200
		令和8年度		¥16,250		200		¥2,250,000	¥1,000,000
		令和9年度		¥16,229		350		¥3,845,500	¥1,834,650
	本事業で造成した観光コンテンツの販売による年間集客	国内観光客数			インバウンド観光客数				
令和7年度	50			50					
令和8年度	100			100					
令和9年度	150			200					
KSF	目標を達成するために必要な要素	<p>①国内OTAサイトにおける販売</p> <p>②国内リアル販売（大手旅行会社、奈良斑鳩ツーリズムWaikaru）</p> <p>③販路拡大・プロモーション（奈良県ビジターズビューロー、奈良市観光協会、法隆寺iセンター）</p>							
KPI	指標・項目名	国内外OTA販売サイト掲載数	計測方法	コンテンツ設定		数値	6サイト		
	指標・項目名	国内リアル販売連携・販促数	計測方法	商品設定、媒体配架		数値	8事業者		
	指標・項目名	海外向けコンテンツ販売・販促数	計測方法	商談会・営業タリフ設定		数値	5事業者		
令和8年度以降の取組		<p>①匠と巡るツアーのシリーズ化／他匠のツアーを増すことでバリエーションを豊かにし更なるインバウンド獲得UPを目指す。英語ガイドスタッフの定期的な募集と養成も行い地元で働いて活躍できるフィールドを広げていく。</p> <p>②拝観＋写経写仏体験に宿泊を付け、客単価UPと旅行者の滞在時間延長を行えるブラッシュアップ</p> <p>③剣道体験／団体旅行の販路開拓・販路安定化・・・団体旅行エージェントからの定期的な送客獲得。体験者の口コミを積極的に獲得・拡散に務める</p>							
持続可能な観光地域づくりへの寄与		<p>【4.質の高い教育をみんなに】</p> <p>世界文化遺産法隆寺は、日本で最初に世界文化遺産登録された文化財であり、国宝39件・138点、重要文化財156件・2355点、合計195件・2493点の文化財を有している。「釈迦三尊像」「薬師如来坐像」「夢違観音」をはじめとする、後世に引き継いでいくべき文化財の宝庫である。また、冠位十二階の第一条である「和を以て貴しと為す」は、日本人の精神の礎「和の心」そのものである。本事業にて、匠のガイドで巡ることで、歴史の深さを知り、写経写仏で仏教文化に触れ、多角的に日本の宝である法隆寺を体験し、心豊かな学びに繋がると考える。更に、剣道体験では「武道」の「礼に始まり礼に終わる」に示されるような礼節を世界の方々に体験していただくことで、日本文化の深い興味関心につながるものである。</p> <p>【8.働きがいも経済成長も】</p> <p>インバウンドを受け入れるに当たり、英語ガイドは必須である。斑鳩町内には、30年の歴史あるボランティアガイド団体「斑鳩アイセスSGG」があるが、会の高齢化も1つの課題である。“仕事”として老若男女・地域住民が、英語スキルを活かして地元の誇りを伝えられる有料観光ガイドをできる仕組みを整える。</p> <p>【11.住み続けられるまちづくりを】</p> <p>1400年の歴史ある町として、地元の歴史文化財を日本のみならず世界に広めることは地域価値を向上させることにも繋がる。観光力をつけ、日本・世界の観光客が歩く町を地元の人が目にするすることで、多くの人が魅力を感じる場所として体感することができ地元に住み続けたいと感じる地域への誇りと地元愛を培うものと考えている。</p>							

